

オンラインシンポジウム

ヒトはなぜ踊るのか？ なぜ踊らなくなったのか？

～ことばだけでは伝えられないこと・生きることと表現すること～

第3回 新井英夫さんと学ぶ野口体操 and 体奏講座

徐々に動けなくなる ALS になっても踊ることを探り続けている新井英夫さん。
手仕事と身体表現とを分け隔てなく行き来して活動している板坂記代子さん。
と、鳥取大学でダンサー兼ダンス実技を教えないダンス専門の教員木野彩子が、
ダンスの「もともと」や「もやもや」について自由に語り合います。

ヒトはなぜダンスをはじめたのか
なぜヒトは踊らなくなったのか

言語ではなく、ダンスだからこそ伝わるものとは？
生きることと表現とは不可分なのか？

「答え」がすっきりと出るわけではないけれど、ダンス（幅広い意味での非言語の身体表現）と
関わりを持ってきた 3 人がそれぞれがずっと気になってきたテーマに関してストレートに
話してみよう…というオンラインでのシンポジウムです。

ゲストとして作業療法士（その人らしさを体現しながら生きる方法をサポートする医療職）の
北山真樹さんにも加わっていただきます。

ダンスの
「もともと」と
「もやもや」を語る

パネリスト



新井英夫
体奏家・ダンスアーティスト



板坂記代子
身体表現者・美術家



木野彩子
踊子・鳥取大学教員



北山真樹
作業療法士

特別ゲスト

2025 **2.22** (土)

14:00～16:00 (120分)

場所 Zoom によるオンライン開催

定員 100名 料金 無料

お申し込み方法

グーグルフォームに必要事項を記入してください。

<https://forms.gle/PvB9hSJpw3HNeWyY8>

前日までにシンポジウム参加用の URL をお送りします。



お問合せ 鳥取大学地域学部舞踊・身体表現研究室
saiko@tottori-u.ac.jp 電話 0857-31-5130 (木野)

主催 鳥取大学地域学部舞踊・身体表現研究室

助成 令和 6 年度 鳥取大学地域イノベーション創出に向けた実践的教育研究推進プログラム

CORE 地域価値創造研究教育機構
Platform for Community-based Research and Education